

1 計画の基本的事項

(1) 策定の趣旨

この「ひろしま砂防アクションプラン2016」は、県の総合計画である「ひろしま未来チャレンジビジョン」が目指す県土の将来像を実現するための社会資本のマネジメントの基本方針として策定している「社会資本未来プラン」の砂防部門の事業別整備計画として策定しています。

平成26年6月に策定した、前プランである「ひろしま砂防アクションプラン2014」について、同年8月20日に発生した土砂災害を踏まえ見直しを行い、上位計画である「社会資本未来プラン」と整合を図りながら、次期計画として策定するものです。

(2) 計画の概要

① 計画期間

プランの計画期間は、「ひろしま未来チャレンジビジョン」及び「社会資本未来プラン」の計画期間と整合を図ります。

計画期間 : 平成28年度～平成32年度（5年間）

② 投資予定額

事業の投資予定額は、「中期財政運営方針」を前提として、「社会資本未来プラン」における、道路・河川・砂防・港湾といった事業間の優先順位（プライオリティ）に基づいて配分・設定しており、8.20土砂災害関連経費を除いて計画期間の5年間で概ね320億円を想定しています。

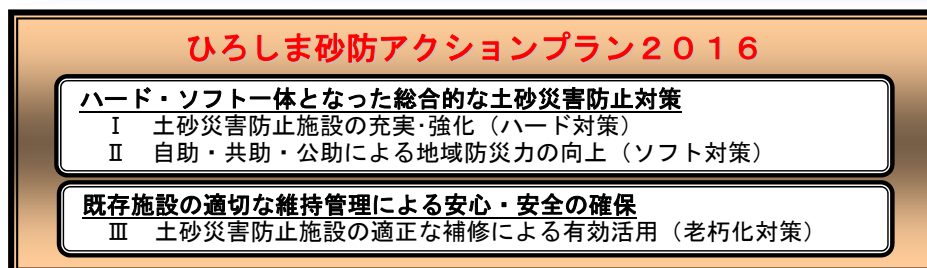
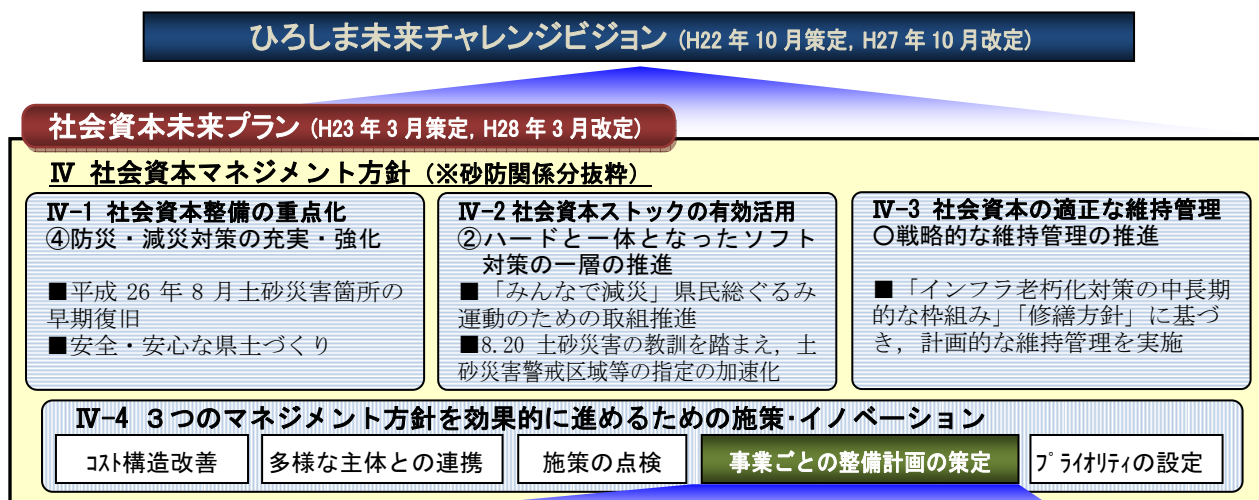
投資予定額（H28～H32）	
補助公共事業費	約190億円
国直轄事業負担金	約50億円
単独公共事業費【建設事業費・維持修繕費】 (維持修繕費には老朽化対策経費を含む)	約80億円
計	約320億円

※ 8.20土砂災害関連経費とは、特定緊急砂防事業など、災害関連緊急事業と一体となって実施される事業及び土砂災害防止法に基づく基礎調査の加速化に要する必要額であり、通常の前算枠とは別枠として整理されます。

※ 投資額は、社会的情勢等により変動することがあります。

(3) 計画の位置づけ

「ひろしま砂防アクションプラン2016」は、「社会資本未来プラン」に掲げる社会資本マネジメントの基本方針に沿って、「安心な暮らしづくり」に向けて、戦略的に施策を展開します。



【参考：関連計画等との計画期間の対比】

